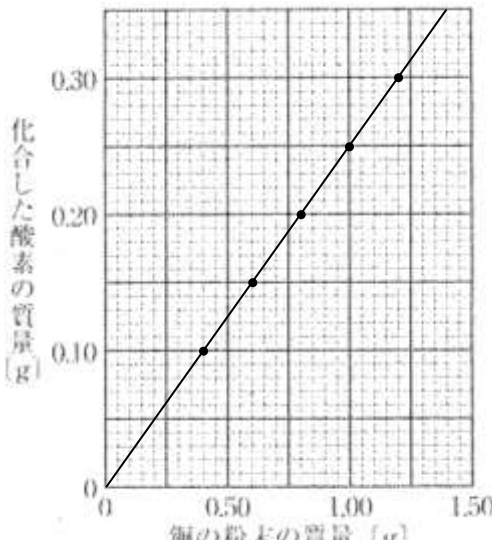


| 問題番号 配点 | 正 答 例 | 採点のポイント |
|---|--|--|
| <p>③ 〔問 3〕 (2)</p> <p>配点 2点</p> | <p>3.5 km 遠ざかる</p> | <p>○距離が正しく書かれている。</p> <p>○距離の増減について正しく書かれている。</p> |
| <p>⑤ 〔問 2〕</p> <p>配点 4点</p> |  | <p>○銅の粉末の質量と化合した酸素の質量の関係を表す5個の点が、・印で正しくかかっている。</p> <p>○原点と・印でかかれた5個の点を通る直線がかかっている。</p> |

各学校において、採点のポイントを踏まえて『部分点の基準』を作成し、『部分点の基準ごとの点数』を定めること。

なお、受検者の実態等に応じて、次の例のように詳細な基準を定めることができる。

- ・「○○について××が書かれている。」のように、具体的な内容を加えること。
- ・「○○と△△が書かれている。(3点)」「○○が書かれている。(2点)」「△△が書かれている。(1点)」のように、段階を設け、段階ごとの点数を設定すること。
- ・「誤字が一つ以上ある。(1点減点)」のように、部分点の基準を加えること。